

□□1

次の（ ）の中にあてはまる数やことばをかきましょう。

- ① 図形の形を変えないで、大きくすることを（ ）する、小さくすることを（ ）するといいます。
- ② 形の同じ2つの図形では、対応する直線の長さの（ ）はすべて等しく、対応する（ ）の大きさはそれぞれ等しい。
- ③ 形を変えないで大きくした図形を（ ）、形を変えないで小さくした図形を（ ）といいます。
- ④ 形を変えないで $\frac{1}{1000}$ に小さくしたとき、1 cm の直線の実際の長さは（ ）mで、 $\frac{1}{10000}$ に小さくしたとき、1 cm の直線の実際の長さは（ ）mです。

□□2

右の図の三角形は、拡大図と縮小の関係にあります。

以下の問いに答えましょう。

- ① 辺ABに対応する辺。

- ② 角Cと同じ大きさの角。

- ③ ①は②の何倍の拡大図ですか。

- ④ ②は①の何分の一の縮小図ですか。

